

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年10月01日

計画の名称	秋田市宅地耐震化推進事業（防災・安全第二期）												
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	秋田市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・早期に第二次スクリーニングを実施すべき優先度の高い盛土を絞り込むため、簡易地盤調査等を行い、宅地耐震化推進事業の効率的な推進を図る。（第二次スクリーニング計画（第二期）） ・第二次スクリーニング計画（第二期）に基づき、優先度の高い大規模盛土造成地について地盤調査および安定計算を行うことにより、危険要因の有無を定量的に把握し滑動崩落の被害形態を想定する。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	36	A	36	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		0%	50%	100%
1	・早期に第二次スクリーニングを実施する大規模盛土造成地の公表0% 100%			
	・秋田市内の早期に第二次スクリーニングを実施する大規模盛土造成地の公表率 = 公表箇所（3箇所） / 対象箇所（3箇所）	0%	100%	100%
2	・早期に第二次スクリーニングを実施する大規模盛土造成地の調査結果の公表0% 100%			
	・秋田市内の大規模盛土造成地の調査結果の公表率 = 調査結果公表箇所（3箇所） / 調査対象箇所（3箇所）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画作 成(第二期)、第二次スクリ ーニング	秋田市						36		-	
												小計						36		
											合計						36			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備計画の事後評価として秋田市で実施	交付期間終了後
	公表の方法
	ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング計画で、優先度評価を行い、優先度の高い大規模盛土造成地について第二次スクリーニングを実施し、安全性を確認した。また、大規模盛土造成地マップの公表や、第二次スクリーニング実施結果を住民に通知し、地域住民の防災意識を向上することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%